

丹沢（寄大橋—鍋割山）

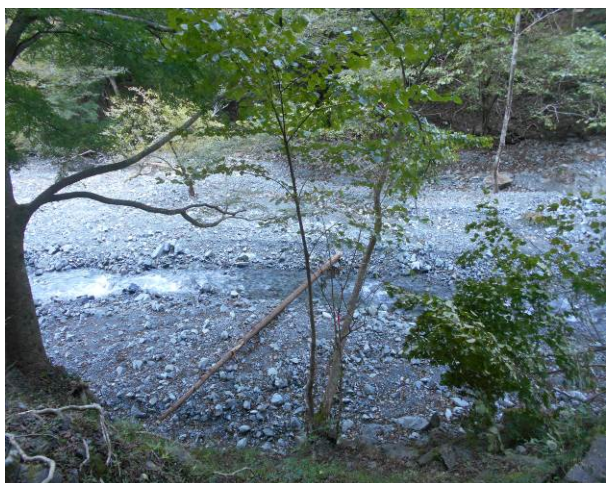
山行日 10月3（日）天気：晴れ

参加者 1名

記：SF

コース：寄大橋7：50→後沢出合8：05→釜場ノ平9：10
寄コシバ沢9：20→鍋割峠10：10→鍋割山10：40
後沢乗越11：50→後沢出合12：25→
寄大橋12：40

寄大橋雨山峠間が昨年の台風の影響で通行止めになっている為、コースの状況を確認する目的での山行です、寄水源管理事務所から登山口までの間は最近のネットでは一部道路の崩落の情報があったが、すでに修復済みでした、登山口より最初の渡渉場所では、川に一本の丸太があり、そこが渡渉場所でした、1本丸太なので、ストック等を利用しないと渡るのが厳しい、河原の中は台風の影響で、以前には岩にペンキマークがあったが今回は無かったが、対岸の場所がわかるリボンがあり、それを見ながら進む、岸の登山道は被害がなく以前の状態でした、釜場ノ平までには、数回の渡渉があるが、この時期では水量が少ないので、問題なく渡渉ができた、今回寄コシバ沢を通るルートの予定でしたが、準備した地図が、沢の先の作業道から鍋割峠の手前に入るルートの為、ルート変更を行った、このルートは森林作業の道で、急登を九十九折の作業道がある、ここから雨山峠の間はコースの修復が出来ていないので、通過には注意が必要です、尾根ルート合流後の登山道は特に問題はなかった、鍋割山では、到着時間が早いので、登山者の数は少なかった、ここで早めの昼食をとり、後沢乗越へ下山、このコース以前に比べると、コースの整備はできていて、歩きやすい、



雨山峠（鍋割山）登山口に到着、登山道は右側のルートですが、左側に作業人が行くので、付いて行く、川に橋をセットしてありこの先より、鍋割山へ行けるか確認したが違う事が分かり引き返し標識より右側のルートを進む、昨年に台風の影響で、ルートが変わり、川に一本の丸太が渡渉場所でした



渡渉場所より振り返ると標識がある



渡渉場所の先にも標識



次の渡渉場所 標識はある



ルートを示すりボンが多くあった



この場所でも渡渉場所



河原は荒れている



この場所は土砂が堆積



標識は低い位置になった



堆積先のルート



この場所は台風の影響は受けていない



寄コシバ沢に到着 今回は沢のルートは行かない



この看板より作業道を茅ノ木棚沢ノ頭に向かう



茅ノ木棚沢ノ頭に到着雨山峠から来る
登山道に合流



鍋割峠に到着 先程の寄コシバ沢
から来るルートはここで合流



鍋割山頂 時間が早いので登山者は
少ない



後沢乗越



栗ノ木洞方面に



後沢乗越から数十メートルの
場所が後沢出合への入口



林業用作業道が新しくなった



沢の部分は荒れている



作業用に為 足場パイプで作った橋



この橋は3段になっています



橋の下部



寄大橋に到着 橋を渡った所が駐車場